

おうちのリフォームするなら 耐震改修も一緒に！

南海トラフ巨大地震は待たなし！大阪府の想定最大震度は6強！

阪神・淡路大震災では多くの方がお家の倒壊により、尊い命が奪われました。昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅は、リフォーム時に耐震診断を受けましょう！

※昭和56年6月1日から平成12年5月31日以前の木造住宅も接合部等確認を推奨しています。

木造住宅の耐震補助制度

昭和56年5月31日以前に建てられた木造住宅を対象に耐震診断等の補助があります。

■耐震診断は自己負担**5,000円**程度

診断費用が55,000円の場合、**50,000円**程度の補助

■耐震改修工事等の補助もあります。

※補助の内容は市町村によって異なります。



リフォーム時は、耐震化のチャンスです！

例えば

🏠 キッチンや浴室などの水回り

水回りの設備の変更にあわせ、耐力壁を設置

🏠 バリアフリー改修

段差解消や手すりの設置、使いやすいトイレや浴室への改修にあわせ、耐力壁を設置

🏠 外壁改修・省エネ改修

断熱材の設置にあわせ、筋交いの設置、接合部に補強金物を追加

🏠 屋根の改修

屋根の葺き替えにあわせ、素材を軽くし耐震性能を向上

🏠 間取り変更・内装改修

壁材や床材の交換にあわせ、筋交いや耐力壁の設置、接合部に補強金物を追加

お問い合わせ先

大阪建築物震災対策推進協議会

※本協議会は、府内の耐震化推進を目的に大阪府、府内市町村及び協力団体で構成された協議会です

担当課 大阪府都市整備部事業調整室都市防災課

〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 TEL 06-6944-6057



TOPICS 1

リフォーム事業者と連携できる
耐震診断技術者を紹介する制度を創設！

✓ 大阪建築物震災対策推進協議会(推進協)
が耐震診断技術者を紹介

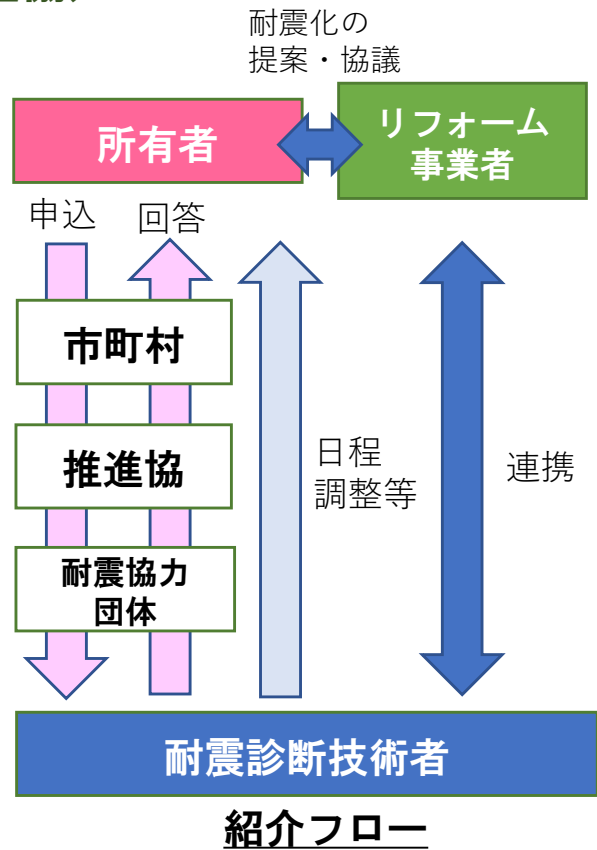
大阪建築物震災対策推進協議会は、大阪府及び府内市町村、関係団体等で構成された協議会です。本協議会に参画する耐震協力団体*から耐震診断技術者を紹介します。

✓ 従来の耐震診断技術者紹介制度を
拡充

リフォーム事業者と連携できる耐震診断技術者を紹介。耐震診断技術者とリフォーム事業者が連携して耐震改修工事を実施できます。

✓ 利用者は紹介料不要

紹介を希望する所有者は市町村の担当窓口よりお申込みいただけます。



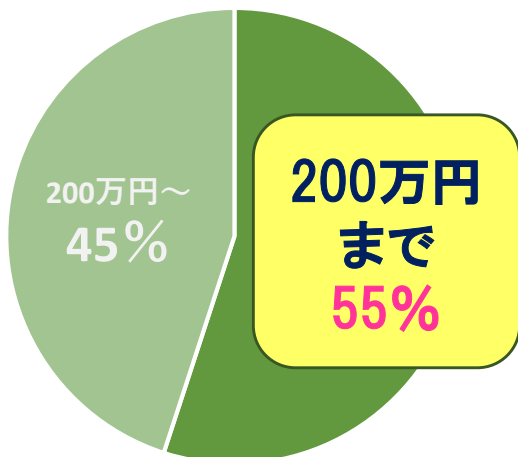
※リフォーム事業者との連携に同意した耐震協力団体

(公社)大阪府建築士会、大阪建設労働組合、NPO法人『人・家・街安全支援機構』、(一社)住宅長期支援センター大阪府建設事業者協会、NPO法人信頼できる工務店選び相談所 求められる工務店会

TOPICS 2

リフォームや増改築は耐震改修を行うチャンス！
耐震改修工事費の目安は、200万円までが約55%

耐震改修工事費の目安



※費用は住宅の古さ、大きさ、工事の方法などによって変わります。

費用と工期の一例

(昭和50年建築の30坪の木造住宅の場合)

費用	約100万円 ユニットバス化	約180万円 耐震改修	約280万円 ユニットバス化+耐震改修
日数	12日 ユニットバス化	30日 耐震改修	42日 ユニットバス化+耐震改修

約250万円

33日